

## 放射線被ばくおよびヨード造影剤使用に関する説明書・同意書

患者氏名

生年月日

・放射線を利用した診療は、検査で得られた画像を用いて病気を評価できるなどの利益があります。

一方で、放射線被ばくによって健康に影響をもたらす場合もあります。

当院では、医師をはじめ放射線診療に関わる医療従事者が、有効で安全な診療を行うため、放射線診療を受ける方の放射線防護を十分に考慮して診療用放射線の安全利用に努めています。

放射線被ばくを伴う診療を行う際にはその診療による利益が放射線被ばくによる不利益よりも大きい事を考慮し放射線診療の必要性を確認した上で、診療の質を保ちながら可能な限り医療被ばく低減に取り組んでいます。

・あなたの病気の状態をよりはっきりさせるために、単純エックス線検査でなく、薬剤(造影剤)を血管内に注射しながら行う造影検査を受ける必要があります。

一般に、薬剤による副作用が時に現れることは、よくご存知のことと思いますが、造影剤を注射した時も同じです。病状や体質によって異なりますが、約 100 人に 3 人の割合でむかつき、じんましん、かゆみ、くしゃみなどの軽いアレルギー症状が、造影剤投与直後から数日以内に起こることがあります。これらの症状のほとんどが一時的なものにすぎず、自然に消失し、心配するほどのことはありません。しかし極めてまれに、約 10 万人に 1～4 人の割合で重篤な副作用の起こる可能性があることをご承知ください。したがって検査にあたっては、細心の注意を払い一旦副作用が現れた時はただちに適切な処置ができるように万全の準備をして検査をしております。

以上のような事情をよく理解されたうえでこの検査に同意いただける場合は、下の欄にご署名の上、提出してください。なお代理人の場合は、ご家族の中からお一人の代表者が、続柄とともにご記入くださるようお願い申し上げます。(同意された場合でもいつでも撤回することができます)

・造影剤は「尿」と一緒に体の外に排出されます。検査後はいつもより水分(お茶、水等)を多めに飲んで「尿」を出してください。なお医師より水分制限を言われている方は普段どおりで結構です。

・授乳中の方は、造影検査後 48 時間は授乳をさけてください。

症状のほとんどは軽度で自然に消失しますが、ひどい場合は病院の担当医に連絡をとり、その指示に従ってください。また、次回造影検査を受けるときは、必ず医師にその旨を伝えてください。

以上の説明をしました。

説明者

⑨

院内同席者

私は、今回の診療用放射線検査および造影検査について、その必要性を理解し検査を実施することに

☐ 同意します。

☐ 同意しません。

\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

患者または代理人

ご署名

続柄

検査をできるだけ安全確実に行うために別紙の問診票にお答えください。